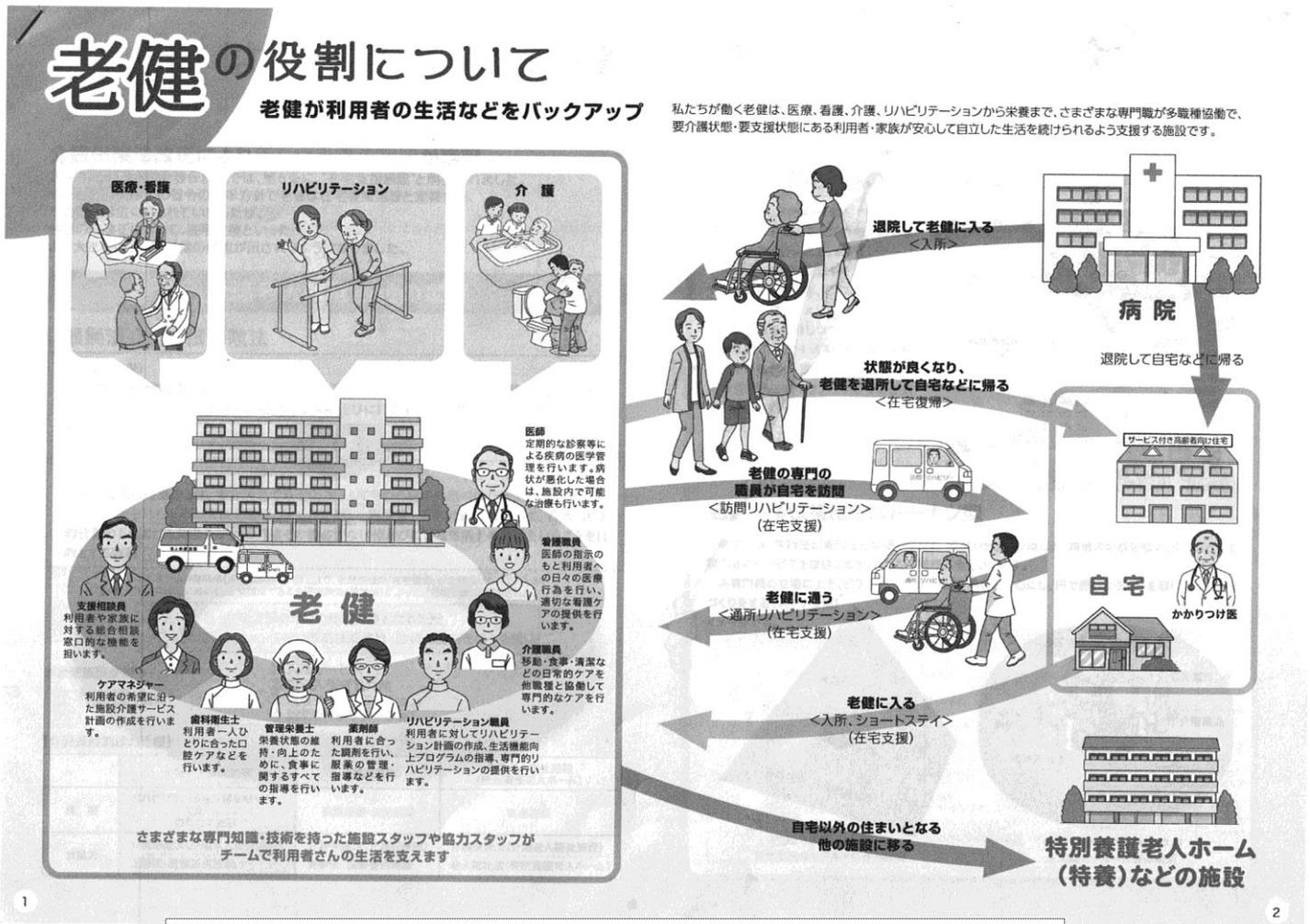


再び「老健の役割」について

先週水曜日（1月29日）朝のNHKテレビ「あさイチ」で“40才台で既に3人に1人が口腔機能低下症に陥っている”と言っていました。40才台と言えば最も脂が乗りきった年代で、一瞬まさかと思いましたが、確かに老眼も出始めますし、医学的には老化の兆候が出始める年代でもあります。口腔機能低下症は心身ともに衰えていく源の一つです。ようするに、40過ぎれば意識するしないは別として高齢者のお仲間に入ることでしょう。明日はわが身と思って介護業務にも当たりましょう。

「老健の役割」というパンフレットを全老健がホームページに載せていましたので、本日はそのお話を致します。全国共通の期待される役割ですので心に留めて置きましょう。



老人保健施設一羊館の理念
利用者の方々すべてに尊厳・安心・満足を！

一羊館の行動指針

私たちは、保健・医療・福祉の架け橋のプロに徹します。
私たちは、利用者の QOL・職員の QOL・健全経営の 3 立を目指します。
私たちは、質向上のために日々の小さな工夫を忘れません。

話合いの 3 原則：

- ①相手の意見は決して否定しないでしっかり聞きます。
- ②自分の意見はしっかり言う。ポジティブ表現で言います。
- ③正解は一つではないことを自覚して自制します。

